

第 7 9 期 事 業 報 告 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで



フクビ化学工業株式会社

証券コード：7871

(平成25年3月31日現在)

●会社の概要

創 立	昭和28年5月25日 (法人成立年月日 昭和22年10月31日)
資 本 金	21億9,390万円
従 業 員 数	831名
U R L	http://www.fukuvi.co.jp/

●主要な事業品目

建 築 資 材	
外 装 建 材	セミックス(窯業系不燃外装材)、コンパルソリー(耐候性樹脂製外装材)、左官定木、ダブルライト(型枠)、換気材、スーパーエアテックス(透湿防水シート)、土台パッキン、エクラート(FRP製外装装飾材)
内 装 建 材	廻り縁、巾木、バスパネル(浴室天井材)、見切、内装下地材、点検口枠、フィッティングシリーズ(集合住宅用造作部材)、養生材、サウンドレスシステム(防音遮音材)、フクフォーム(断熱材)
床 関 連 材	ソフトタイル、天然石タイル、木複合タイル、耐熱耐汚染性タイル、クッションフロア、フリーフロアー(集合住宅用・スポーツ施設用二重床システム)、OA床関連システム、床暖房システム、機能束(ブラ束、鋼製束)
システム建材	エアサイクルシステム、リフォジュール(リフォーム天井システム)、アリダン工法(防蟻工法)、木粉入り樹脂建材

産 業 資 材	
樹 脂 サ ッ シ	窓枠、浴室用ドア
産 業 機 器	家電製品部材、家具木工部材、住宅設備部材、機器部材、車両部材、包装資材、農業土木用資材、ケンジュール(人工大理石)

●役 員

代 表 取 締 役 員	八 木 誠一郎	
社 長 執 行 役 員		
代 表 取 締 役 員	有 馬 進	
専 務 執 行 役 員		
取 締 役 員	五十嵐 紘	
常 務 執 行 役 員		
取 締 役 員	大 畑 忠	
常 務 執 行 役 員		
取 締 役	長 瀬 洋	長瀬産業株式会社代表取締役社長兼執行役員
取 締 役	山 口 彰 宏	三井化学株式会社参与
取 締 役 執 行 役 員	木 瀬 和 彦	
取 締 役 執 行 役 員	荒 谷 藤 雄	
取 締 役 執 行 役 員	笹 木 和 男	リフォジュール株式会社代表取締役社長
取 締 役 執 行 役 員	林 茂 樹	
取 締 役 執 行 役 員	長谷川 弘 照	
取 締 役 執 行 役 員	高 畑 慎一郎	
常 勤 監 査 役	田 中 晴 雄	
監 査 役	笛 吹 文 彦	
監 査 役	山 川 隆 義	

●相談役・顧問

顧 問	山 本 明 夫	三井物産プラスチック株式会社代表取締役社長
顧 問	小 田 英 治	



創立60周年を迎えるにあたり、さらなる企業発展を図る布石を打つ。

「企業経営を通じて、環境共生型社会形成に貢献する」という理念のもとに、株主や投資家の皆様のご期待に添える企業として躍進してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。時代の転換期を迎えつつある今、開発型メーカー・フクビ化学における経営戦略を八木社長に伺いました。

代表取締役社長

八木 誠一郎

Q

第79期のフクビ化学はどのような一年でしたか？

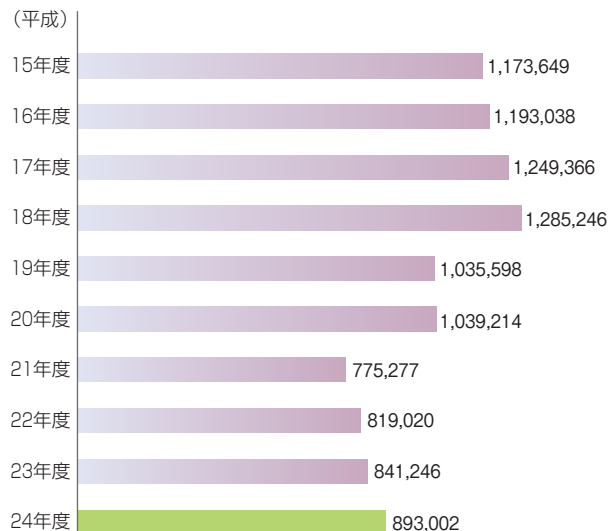
A

当期の事業環境は、東北大震災の復旧・復興需要においては昨年並みの勢いはなく、特に下半期に入り足踏み状態にありました。国内の新設住宅着工数は、緩やかながら前年の水準を上回っていましたが、これらは大手ハウスメーカー等パワービルダーの牽引によるところが大きく、限定的な状況で推移しました。

そのような中、当社の建築資材分野は、下期から期待された消費税増税の駆け込み需要の動きは乏しかったものの、産業資材分野で前期の震災で大きく影響を受けた車両などが好調に回復。また精密化工製品分野では、新規需要が寄与し大幅に伸長いたしました。これらの結果により、当社グループの今期の売上高は382億94百万円(前年比2.2%増)、営業利益12億59百万円(前年比12.6%増)、経常利益14億17百万円(前年比9.9%増)、当期純利益7億90百万円(前年比35.9%増)とおかげさまで増収増益を達成することができました。

●全国新設住宅着工数の推移

(単位：戸数)



(出典:国土交通省)



Q

環境共生・省エネルギーが
話題となっています。

A

環境共生型
社会形成に貢献
することは企業
の社会的責任であり、
私どもは第一に、環境共
生型社会の実現に向け、
研究開発に総力を上げ
て取り組んでいかなけ
ればなりません。そして
ここにフクビの「フクビ
化学」たる所以がある
と強く感じています。

即ち、私どもが長年
培ってきた化石由来原材料と、植物由来原材料のハイ
ブリッド化による環境共生技術は、これからの社会に
おいて最も大切な要素であると同時に、競合他社との
差別化戦略として位置づけられる重要な開発ユニット
でもあり、お蔭様で、2011年秋に新ラインを増設した、
短繊維紙屑をリサイクルした次世代断熱材「フクフォーム
Eco」は順調に売上を伸ばしております。また、本年
3月に福井県の坂井森林組合と設立した「あわらバイオ
マス工場」は、福井のスギ間伐材や林地残材の有効
活用を目的の一つとしており、その継続的操業によって
初めて地元の環境共生事業に貢献していくことができる
わけですから、全社をあげて積極果敢に拡販に努めて
いるところです。



Top Interview

Q

今後の展開についてのお考えをお聞かせください。

A

企業が永続的に発展していくためには、社会的責任を果たしていかなければなりません。また国際的な視野に立ち、社会的責任をどのように果たしていくかにより、新たなビジネスチャンスが生まれ、競争優位性が高まっていくものと考えています。

当社は、数年来、中国市場でのマーケティングを通して、新たな海外展開のチャンスをうかがってまいりました。アジア諸国には、実現性の高い新製品・新技術の開発の芽が数多くあり、それぞれの国の住宅環境の向上に真に貢献するグローカライゼーションこそが、これからのフクビ化学の成長発展を促す一因となると確信しております。

そのような中、東南アジア地域での部材供給依頼のご要望にお応えするため、当社は、新たな生産拠点づくりとしてベトナムに長瀬産業株式会社との合併会社「FUKUVI VIETNAM CO.,LTD.」を設立しました。今後海外戦略の大きな柱として機能させることにより、東南アジアの各地域の発展に少しでも寄与してまいりたいと考えております。

● 第三次中期経営計画 7つの基本戦略

- 1 当社グループにとっての成長分野を定めて、利益率の高いビジネスモデルを構築する。
- 2 当社グループにおける不採算分野を明確にし、事業の方向性を見極め健全な姿へと脱却する。
- 3 競争力のある新たな要素技術を開発・確立し、高付加価値製品群を創出する。
- 4 バイオマス活用技術を確立し、将来の事業の核となる分野に成長させる。
- 5 中国市場進出を足掛かりに、今後の海外展開における進出地域、事業領域を見極める。
- 6 インフラにおける成長阻害要因を浮き彫りにし、戦略的基盤を整える。
- 7 IFRS導入に伴う決算財務報告態勢並びに経営管理態勢を再構築する。

Q

最後に総括をお願いいたします。

A

創立60周年という節目にあたり、当社は大きな転換期を迎えていると認識しています。次の節目は創立100周年であり、これからの40年間の歩みは、当社の永続的な発展を左右する大切な期間です。国内外において今後ますますグローバル化が進む中で、当社はきちんと足元を見ながら着実にそして確実に変革を進める必要があります。即ち、フクビ化学を託す次の世代を育てる意味でも、60年間培われてきたフクビの技術力、商品力、製品開発力、施工力に更に磨きをかけ、今後進化し続けるお客様のニーズにしっかりと応えし、日本を始めとした各国の住宅文化や産業の向上に貢献することで企業価値を増大させていかなければなりません。

フクビは、今後の市場の重要性や将来性を見ながら、建築資材事業では、リフォームなど成長分野の営業力・開発力を強化し、精密機器事業や産業資材事業では、収益の安定確保を図るとともに、周辺技術を拡充させることで地球にやさしい新素材の開発を迅速に対応してまいります。また新規事業分野の模索も通して、株主・投資家の皆様のご期待に添える企業へと発展させてまいります。

今後とも変わらぬご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



あわら バイオマス工場 完成

▶ 3月27日 竣工式

私たちは環境に配慮した事業展開と循環型社会構築に向けて、福井県あわら市にあわらバイオマス工場を建設し、地元福井の間伐材を有効活用した製品展開を進めていきます。この取り組みは将来を見据えた先進的な環境ビジネスと位置づけており、地元福井県の一次産業活性化に貢献していきます。





近年、人工木材市場は拡大し、建材としての認知度も高まってくるのと同時に火災に対する安全性の要望も増えています。

このようなお客様の声の高まりにお応えするため、フクビ化学工業は長年にわたる化学技術の蓄積をバックボーンに、スチレン系特殊プラスチックと微粉化した木粉を分散・複合化させ、自己消火性人工木材「プラスッドJ」を開発しました。

また、同時にリサイクル素材比率を従来よりさらに高め、環境にも安全にも配慮したエコフレンドリーな新世代素材が誕生しました。

プラスッド施工実績

東京メトロ 押上(スカイツリー前)駅



●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成25年3月期 平成25年3月31日現在	平成24年3月期 平成24年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	30,149	30,337
固定資産	11,548	11,129
有形固定資産	7,649	7,743
無形固定資産	268	239
投資その他の資産	3,631	3,147
資産の部合計	41,697	41,466
(負債の部)		
流動負債	15,325	15,832
固定負債	1,460	1,536
負債の部合計	16,785	17,368
(純資産の部)		
株主資本	24,466	23,986
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	20,797	20,316
自己株式	△ 35	△ 35
その他の包括利益累計額	31	△ 315
その他有価証券評価差額金	270	△ 6
為替換算調整勘定	△ 239	△ 309
少数株主持分	415	427
純資産の部合計	24,912	24,098
負債及び純資産の部合計	41,697	41,466

●連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成25年3月期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成24年3月期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	38,294	37,471
売上原価	28,690	28,077
販売費及び一般管理費	8,344	8,276
営業利益	1,259	1,118
営業外収益	264	318
営業外費用	106	146
経常利益	1,417	1,289
特別利益	38	28
特別損失	149	237
税金等調整前当期純利益	1,306	1,080
法人税、住民税及び事業税	343	135
法人税等調整額	164	345
少数株主損益調整前当期純利益	799	600
少数株主利益	9	18
当期純利益	790	582

●連結株主資本等変動計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当連結会計年度期首残高	2,194	1,511	20,316	△ 35
当連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当			△ 309	
当期純利益			790	
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額(純額)				
当連結会計年度中の変動額合計	—	—	481	△ 0
当連結会計年度末残高	2,194	1,511	20,797	△ 35

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	平成25年3月期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成24年3月期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,726	262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,529	△ 1,028
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 868	238
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	△ 7
現金及び現金同等物の増減額	343	△ 536
現金及び現金同等物期首残高	7,062	7,570
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	—	28
現金及び現金同等物期末残高	7,405	7,062

(単位:百万円)

		その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
23,986	△ 6	△ 309	△ 315	427	24,098	
△ 309					△ 309	
790					790	
△ 0					△ 0	
	276	70	345	△ 12	334	
481	276	70	345	△ 12	814	
24,466	270	△ 239	31	415	24,912	

●個別貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成25年3月期 平成25年3月31日現在	平成24年3月期 平成24年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	27,311	27,428
固定資産	12,134	11,742
有形固定資産	7,011	7,125
無形固定資産	243	213
投資その他の資産	4,881	4,403
資産の部合計	39,445	39,170
(負債の部)		
流動負債	15,213	15,632
固定負債	1,357	1,460
負債の部合計	16,570	17,092
(純資産の部)		
株主資本	22,606	22,083
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
資本準備金	1,511	1,511
利益剰余金	18,936	18,413
利益準備金	465	465
その他利益剰余金	18,471	17,948
自己株式	△ 35	△ 35
評価・換算差額等	270	△ 6
その他有価証券評価差額金	270	△ 6
純資産の部合計	22,876	22,077
負債及び純資産の部合計	39,445	39,170

●個別損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成25年3月期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成24年3月期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	36,428	35,395
売上原価	27,561	26,978
販売費及び一般管理費	7,670	7,507
営業利益	1,197	910
営業外収益	306	341
営業外費用	94	137
経常利益	1,410	1,114
特別利益	38	36
特別損失	149	282
税引前当期純利益	1,299	868
法人税、住民税及び事業税	326	34
法人税等調整額	140	359
当期純利益	833	475

(平成25年3月31日現在)

●事業所

本 社	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL (0776) 38-8001 FAX (0776) 38-8080
東京支店	〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23-3(フクビル) TEL (03) 5742-6300 FAX (03) 5742-6316
札幌営業所	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東2丁目4番地1 TEL (011) 896-7500 FAX (011) 896-5353
盛岡営業所	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通り15番19号(盛岡フコク生命ビル4F) TEL (019) 654-7511 FAX (019) 654-7519
仙台支店	〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南97-3(e-環境仙台ビル3F) TEL (022) 287-3471 FAX (022) 287-3468
新潟営業所	〒950-0086 新潟市中央区笹口1-20-5(ファイ・ビル4F) TEL (025) 241-7832 FAX (025) 243-5470
宇都宮営業所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷6丁目1-7(ビッグ・ビー東宿郷4F) TEL (028) 636-3521 FAX (028) 636-6310
東関東営業所	〒300-0847 茨城県土浦市卸町一丁目1番1号(関鉄つくばビル1F) TEL (029) 841-7611 FAX (029) 841-7622
北関東営業所	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3丁目305番地杉ビル3・4F TEL (048) 661-0400 FAX (048) 661-0407
千葉営業所	〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1丁目26番14号 TEL (043) 247-3651 FAX (043) 242-3577
西東京営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-10-17(中島ビル1F) TEL (042) 529-3911 FAX (042) 524-9494
神奈川営業所	〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-3-4(クレシンドビル3F) TEL (045) 470-1050 FAX (045) 473-8555
大阪支店	〒564-0053 吹田市江の木町17-12(フクビル) TEL (06) 6386-0800 FAX (06) 6338-3313
京都営業所	〒601-8131 京都市南区上鳥羽鴨田18(らくなんビル2F) TEL (075) 662-2315 FAX (075) 682-2943
岡山営業所	〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目1番15号(岡山商工会議所ビルディング8F) TEL (086) 232-0601 FAX (086) 232-0605
広島営業所	〒730-0041 広島市中区小町3番25号(三共広島ビル) TEL (082) 246-7211 FAX (082) 249-5802
高松営業所	〒760-0023 香川県高松市寿町1丁目1-8(日本生命高松駅前ビル2F) TEL (087) 822-2301 FAX (087) 822-2308
福岡支店	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-13-21(エフビルウイング2F) TEL (092) 471-5800 FAX (092) 471-5737
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町12番2号(明治安田生命鹿児島中央町ビル4F) TEL (099) 259-0220 FAX (099) 251-4086
沖縄出張所	〒901-0146 那覇市具志3丁目35-9(トップヒルズ具志5-C) TEL (090) 1943-2112 FAX (098) 859-1802
※名古屋支店	〒451-0062 名古屋市中区花の木3丁目12番4号(フクビル) TEL (052) 532-6660 FAX (052) 521-3307
静岡営業所	〒422-8066 静岡市駿河区泉町2-3(アズマビル1F) TEL (054) 288-3600 FAX (054) 288-3885
北陸営業所	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL (0776) 38-8010 FAX (0776) 38-8082
本社工場	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL (0776) 38-8034 FAX (0776) 38-8088

坂井工場	〒919-0506 福井県坂井市坂井町定旨1字1番地 TEL (0776) 66-8600 FAX (0776) 66-4641
三方工場	〒919-1303 福井県三方上中郡若狭町三方18号字菅原45番地 TEL (0770) 45-1260 FAX (0770) 45-1206
大阪工場	〒532-0022 大阪市淀川区野中南2丁目8番25号 TEL (06) 6302-1556 FAX (06) 6302-1559
あわらバイオ工場	〒919-0811 福井県あわら市蓮ヶ浦34字10 TEL (0776) 76-2029

●関係会社

タイ フクビ株式会社

タイ国サムットプラ坎県プレクサ村ム-4の499番地(バンブー工業団地)
TEL (662) 709-4053 FAX (662) 324-0596

FUKUVI USA, INC.

7631 Progress Court, CenterPoint 70 Commerce Park Huber Heights, Ohio, 45424, USA
TEL (937) 236-7288 FAX (937) 236-7289

リフォジュール株式会社

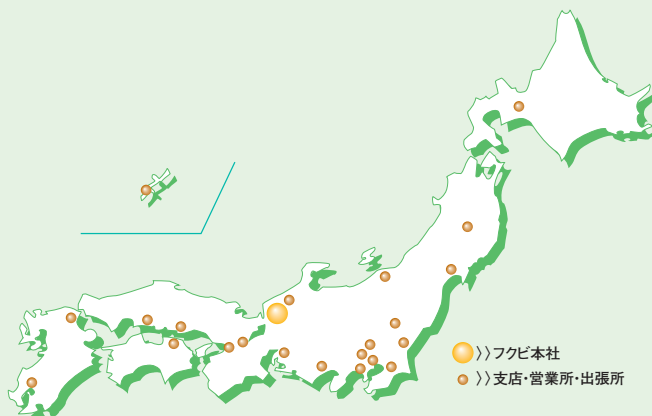
〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地
〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23-3(フクビル)
TEL (03) 5742-6331 FAX (03) 5742-6337

フクビハウジング株式会社

〒028-3452 岩手県紫波郡紫波町片寄字下谷地738番地
TEL (019) 673-8252 FAX (019) 673-8171

株式会社 八木熊

〒910-8586 福井市照手2丁目6-16
TEL (0776) 22-3301 FAX (0776) 23-3820



※なお、名古屋支店は本年7月8日(月)より下記の住所に移転いたします。
〒460-0002 名古屋市中区丸の内一丁目16番4号(第45Kビル5F)
TEL (052) 855-2331 FAX (052) 855-2337

(平成25年3月31日現在)

●株式の状況

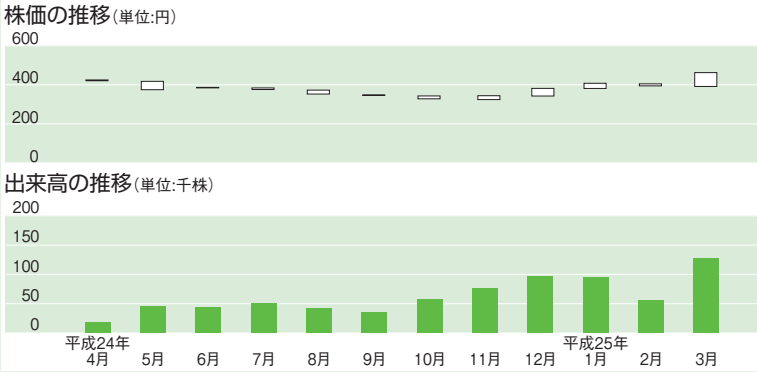
株 式 の 総 数	
発行可能株式総数	63,000,000 株
発行済株式の総数	20,617,018 株
	(自己株式71,407株を除く)
当期末現在の株主数	1,444 名

大 株 主

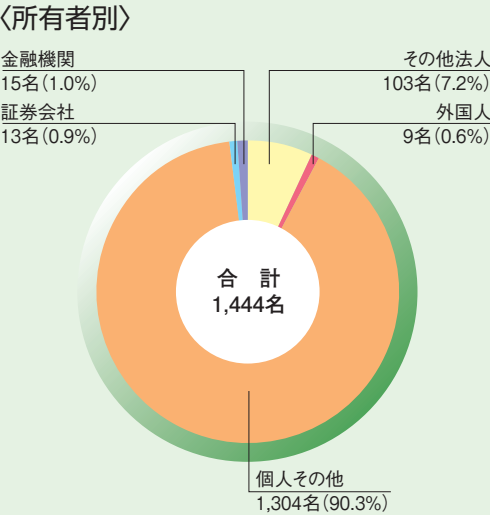
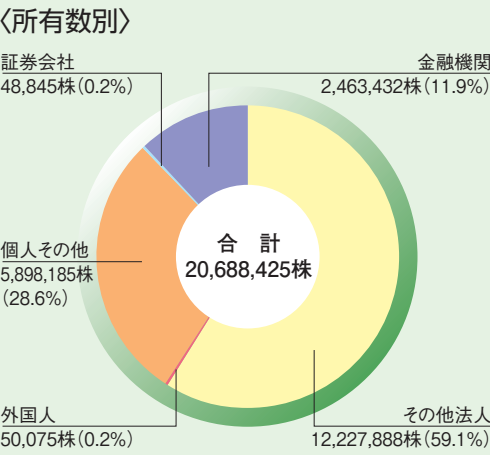
株 主 名	持 株 数
株 式 会 社 八 木 熊	2,574 千株
長 瀬 産 業 株 式 会 社	2,464
三 井 化 学 株 式 会 社	2,002
三井物産プラスチック株式会社	983
株 式 会 社 福 井 銀 行	710
株 式 会 社 北 陸 銀 行	625
八 木 誠 一 郎	611
蝶 理 株 式 会 社	600
昭 和 興 産 株 式 会 社	570
八 木 信 二 郎	541

(注) 持株数は千株未満を四捨五入して表示しております。

●株価チャート



●株主分布状況



●ホームページのご紹介 <http://www.fukuvi.co.jp/>



トップページ



IR情報



会社情報

株 主 メ モ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月に開催いたします。
 基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 ※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日

公告方法 電子公告により行います。
 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
<http://www.fukuvi.co.jp/>

上場証券取引所 大阪市場第2部・名古屋市場第2部
 ※大阪市場第2部につきましては、東京証券取引所と大阪証券取引所の現物市場の統合に伴い、平成25年7月16日から東京証券取引所第2部となる予定です。

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先 〒168-0063
 (電話照会先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

ご注意

- 口座に記録された株式に関する各種手続きについては、下記特別口座の口座管理機関にお問合わせください。
 〒541-0044 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行全国本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザ・i-Stationを除く)にてお取扱いいたします。

独自の技術で未来をひらく



この事業報告書は、
環境に配慮し、植物油インキ
を使用しております。

